



## 『練習は本番のように、本番は練習のように』

さいたま市立七里小学校  
校長 館 和 成

校庭の桜が鮮やかな緑となり、日中は半袖で過ごすことができる陽気の日が増えてきました。新年度が始まって最初の月が終わりを迎えますが、1年生も学校での学習、生活に慣れてきて、校内は毎日、子どもたちの明るい声や元気に活動する姿で溢れています。(七里小ホームページ「七里っ子 News」にて、子どもたちや学校の様子を更新しています。ぜひ御覧ください。)

4月22日に今年度1回目の避難訓練を行いました。本校では、地震・火災発生に際し、安全かつ敏速な避難行動をとることができる態度、能力を養うことをねらいとして、避難訓練を行っています。新年度となり、子どもたちにとっては、新しい教室で、クラスみんなで避難する最初の訓練になります。避難経路や校庭で並ぶ場所を覚える大切な機会でもあります。当日は、見沼消防署蓮沼出張所の消防士の方々に訓練について御指導いただくと共に子どもたちに起震車体験、煙体験もしていただきました。

今回は、緊急地震速報からの地震発生、その後、家庭科室からの火災発生という想定で訓練を行いました。各クラスで事前指導をして、教職員も各自の役割を確認して訓練に臨みました。いざ訓練が始まると、放送の指示に従って、子どもたちは素早く机の下にもぐり、しっかりと机の脚をつかんで次の指示を待っていました。火災発生からの校庭への避難では、おしゃべりすることなく、先生を先頭に静かに校庭へ避難することができました。災害が発生した際に、全員が素早く安全に避難するためには、毎回の訓練を真剣に行い、備えていくことが大切です。そこで私は、学校行事や訓練、発表などがある度に、子どもたちに「練習は本番のように(真剣に)、本番は練習のように(落ち着いて)」できるようにしようとお話をしてきました。今回の訓練は、子どもたちと教職員が一緒に真剣に取り組み、誰一人欠けることなく避難できたことに、安堵の気持ちと子どもたちを誇らしく思う気持ちをもつことができました。消防署の方からの指導講評でも、子どもたちが真剣に取り組んだことを評価していただきました。ただ、大きな地震はいつどこで起きるか分かりません。子どもたちが家にいる時に地震が起きたら、どのように身を守り、避難したらよいか、ぜひ、各御家庭でも話し合い、確認していただければと思います。

保護者の皆様におかれましては、質問や心配なことがありましたら、学校まで御連絡ください。また、お子様の普段の様子を学校に見に来ていただくことも可能ですので、その際は職員室までお声掛けください。

5月は、学年毎に行う取組や行事、保護者の皆様に来校していただく個人面談やPTA総会があります。また、地域の方々にお世話になります学校安全ネットワーク連絡会議も予定しています。今月も保護者の皆様、地域の皆様の御理解と御支援、御協力をどうぞよろしくお願いたします。



5月1日は、「さいたま市民の日」で、さいたま市立の学校は、休業になります。4月22日のお話朝会では、子どもたちにさいたま市民の日のパンフレットを配り、5月1日に無料で利用できる施設や見沼区のことについてお話をしました。パンフレットは、ぜひ、お子さんと一緒に御覧ください。さいたま市ホームページでも「さいたま市民の日」について見るができます。